CNB

今後のモビリティ社会を展望することにより、特に高齢者、また障害者の方の暮らしが どう変わっていくか、どう自立生活に繋げるかについて考えます。 福祉車両の現状という切り口から、 参加者の方々と意見交換を行い、日本の超高齢化社会の現状と課題、そして対応策について考えて行きます。

モビリティ社会の進む先に見える 新しい超高齢化社会とは

===トヨタモビリティ中京×中部ニュービジネス協議会===

2021年12月8日 17:00 ▶ 20:30

■ 会場参加:モビリティゲート吹上 1F イベントホール(名古屋市千種区千種3-5-8)

※駐車場はございませんので、ご来場の際は、公共交通機関をご利用頂きますようよろしくお願い申し上げます。

■ Web参加:オンライン(Zoomウェビナー)申込後にウェビナー事前登録の案内をさせて頂きます

定 員:会場参加 / 80名

※ソーシャルディスタンスに配慮した定員となります。 ※定員に達し次第受付を締め切らせていただきます。

オンライン参加/500名

■参加費: 無 料



ご挨拶

●「トヨタモビリティ中京」への社名変更への思い、存在意義について トヨタモビリティ中京株式会社 社長 山本 正夫氏

介護福祉関連のスタートアップ企業によるプレゼンテーション(3社)株式会社ミライプロジェクト 代表取締役 牧野 隆広氏 他2名

第1部

講演・パネルディスカッション

●「誰でも自由に安心して移動できるモビリティを目指して」 清水 和夫氏(国際モータージャーナリスト)

自動車の運動理論・安全技術・環境技術等を中心に多方面のメディアで執筆し、 TV番組のコメンテーターやシンポジウムのモデレーターとして多数の出演経験を持つ。

- ●「クルマを通じて超高齢化社会に貢献するには」
 - 中川 茂氏(トヨタ自動車株式会社 CV製品企画 ZW主査)

86年トヨタ自動車入社。 2001年から同社が手掛ける福祉車両(ウェルキャブシリーズ) 開発を担当。 10年から主査としてウェルキャブ全体の開発を担当。

- ●パネルディスカッション ~福祉の現場における未来について~
- 第2部

《懇親会》※新型コロナウイルスの感染状況によっては、 中止となる可能性もございます。

申込み締切/12月6日(月) 申込みフォーム https:

申込みフォーム https://answer.cci.nagoya/mono/?code=63a07517



中部ニュービジネス協議会(略称:CNB)事務局

名古屋市中区栄二丁目10番19号 名古屋商工会議所 產業振興部內 担当:今村TEL(052)223-8603 E-mail cnbc@cnb.gr.jp http://www.cnb.gr.jp/